

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年11月8日

【四半期会計期間】 第45期第2四半期(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

【会社名】 株式会社 桑山

【英訳名】 KUWAYAMA CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 桑山 貴洋

【本店の所在の場所】 東京都台東区東上野二丁目23番21号

【電話番号】 03(3835)7231(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 佐伯 仁

【最寄りの連絡場所】 東京都台東区東上野二丁目23番21号

【電話番号】 03(3835)7231(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 佐伯 仁

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第44期 第2四半期 連結累計期間	第45期 第2四半期 連結累計期間	第44期
会計期間		自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高	(千円)	14,107,439	16,972,551	32,847,147
経常利益	(千円)	175,116	555,916	841,990
四半期(当期)純利益	(千円)	86,859	342,968	698,134
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	49,156	604,802	1,021,099
純資産額	(千円)	12,428,492	13,960,475	13,446,707
総資産額	(千円)	27,902,854	30,342,795	27,103,541
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	8.71	34.10	69.83
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	44.5	46.0	49.6
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	1,674,545	916,995	598,616
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	143,929	595,794	502,140
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	1,706,404	1,901,025	805,988
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	2,004,485	3,042,697	2,543,912

回次		第44期 第2四半期 連結会計期間	第45期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	6.93	11.28

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間における当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在しておりません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く市場環境は、国内においては経済・金融政策の効果や個人消費の持ち直し等により、景気が緩やかな回復の動きを見せ、海外においては、中国の成長減速が下げ止まりと安定化を示し、米国では緩やかな回復傾向が見られ、世界の景気は底堅い動きとなっております。

当業界におきましては、個人消費の持ち直しに伴い市場回復の兆しが見え、年末の商盛期に向けての持続的な回復が期待されております。

また海外市場では中国を中心に市場への深耕を進め、当社グループの国内・海外の営業拠点からの販売活動と、中国の製造拠点からの製品供給により、順調に売上をあげております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は169億72百万円(前年同四半期比20.3%増)となり、営業利益は6億2百万円(前年同四半期比119.7%増)、経常利益は5億55百万円(前年同四半期比217.5%増)、四半期純利益は3億42百万円(前年同四半期比294.9%増)となりました。

(2) 財政状態の分析

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ32億39百万円増加し303億42百万円となりました。主な要因はたな卸資産の増加25億4百万円、現金及び預金の増加4億98百万円、投資その他の資産の増加4億62百万円や流動資産その他の減少2億85百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ27億25百万円増加し163億82百万円となりました。主な要因は短期借入金の増加24億20百万円、支払手形及び買掛金の増加5億29百万円、固定負債その他の増加1億11百万円や長期借入金の減少3億80百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5億13百万円増加し139億60百万円となりました。主な要因は四半期純利益の計上3億42百万円、為替換算調整勘定の増加2億33百万円、その他有価証券評価差額金の増加28百万円や配当金の支払90百万円等によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、30億42百万円(前年同四半期連結累計期間20億4百万円)となり、10億38百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、9億16百万円(前年同四半期連結累計期間は16億74百万円の減少)の減少となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益5億61百万円、たな卸資産の増加23億92百万円、仕入債務の増加4億72百万円等であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億95百万円(前年同四半期連結累計期間は1億43百万円の減少)の減少となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出3億円、差入保証金の差入による支出28億1百万円、差入保証金の回収による収入25億25百万円等であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、19億1百万円(前年同四半期連結累計期間は17億6百万円の増加)の増加となりました。主な要因は、短期借入金の増加24億20百万円、長期借入れによる収入1億50百万円、長期借入金の返済による支出5億70百万円等であります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

(6) 従業員数

当第2四半期連結累計期間において、連結会社または提出会社の従業員数の著しい増減はありません。

(7) 生産、受注および販売の実績

当第2四半期連結累計期間において、生産、受注および販売実績の著しい変動はありません。

(8) 主要な設備

当第2四半期連結累計期間において、主要な設備の著しい変動および主要な設備の前連結会計年度末における計画の著しい変動はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	22,929,100
計	22,929,100

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月8日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	10,331,546	10,331,546	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数は100株であります。
計	10,331,546	10,331,546		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日		10,331,546		3,013,529		2,944,369

(6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
有限会社 山洋	文京区千駄木三丁目5番3号	2,583	25.0
桑山 征洋	文京区	1,933	18.7
株式会社 ツツミ	蕨市中央四丁目24番26号	617	6.0
桑山 貴洋	文京区	573	5.5
桑山 みき子	文京区	429	4.2
相原 信雄	柏市	365	3.5
株式会社 三菱東京UFJ銀行	千代田区丸の内二丁目7番1号	352	3.4
株式会社 北陸銀行	富山市堤町通一丁目2番26号	275	2.7
桑山従業員持株会	台東区東上野二丁目23番21号	254	2.5
株式会社 みずほ銀行 常任代理人資産管理サービス信託銀行株式会社	中央区晴海一丁目8番12号 晴海アイランドトリトンスクエアオフィスタワー2棟	214	2.1
計		7,597	73.5

(注) 上記のほか当社所有の自己株式274千株(2.7%)があります。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 274,700		権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 10,054,500	100,545	同上
単元未満株式	普通株式 2,346		同上
発行済株式総数	10,331,546		
総株主の議決権		100,545	

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が、100株(議決権1個)含まれております。

2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式36株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社 桑山	東京都台東区東上野 二丁目23番21号	274,700		274,700	2.7
計		274,700		274,700	2.7

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,143,912	3,642,697
受取手形及び売掛金(純額)	5,096,135	4,975,796
商品及び製品	6,136,000	7,255,268
仕掛品	523,277	1,679,162
原材料及び貯蔵品	759,511	989,191
繰延税金資産	181,693	155,727
その他	586,867	300,890
流動資産合計	¹ 16,427,398	¹ 18,998,735
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,114,961	5,129,884
その他(純額)	1,869,259	2,088,639
有形固定資産合計	6,984,220	7,218,524
無形固定資産		
のれん	37,895	26,158
その他	745,551	728,431
無形固定資産合計	783,447	754,590
投資その他の資産	² 2,908,475	² 3,370,945
固定資産合計	10,676,143	11,344,060
資産合計	27,103,541	30,342,795
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,341,490	1,870,977
短期借入金	6,550,000	8,970,000
未払法人税等	181,775	205,540
賞与引当金	84,000	108,880
その他	1,804,433	1,782,618
流動負債合計	9,961,700	12,938,017
固定負債		
長期借入金	2,917,926	2,537,186
繰延税金負債	256,870	277,127
役員退職慰労引当金	493,900	491,799
その他	26,437	138,189
固定負債合計	3,695,134	3,444,302
負債合計	13,656,834	16,382,320

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,013,529	3,013,529
資本剰余金	2,944,389	2,944,389
利益剰余金	7,083,367	7,335,824
自己株式	156,368	156,368
株主資本合計	12,884,917	13,137,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	534,288	562,364
為替換算調整勘定	27,032	260,736
その他の包括利益累計額合計	561,320	823,101
少数株主持分	469	-
純資産合計	13,446,707	13,960,475
負債純資産合計	27,103,541	30,342,795

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	14,107,439	16,972,551
売上原価	10,583,664	12,157,643
売上総利益	3,523,775	4,814,907
販売費及び一般管理費	3,249,511	4,212,220
営業利益	274,263	602,687
営業外収益		
受取利息	3,340	4,315
受取配当金	28,150	27,471
不動産賃貸料	12,020	11,787
その他	8,197	15,233
営業外収益合計	51,709	58,808
営業外費用		
支払利息	73,859	67,049
為替差損	43,015	1,968
地金品借料	21,783	19,826
その他	12,198	16,734
営業外費用合計	150,856	105,579
経常利益	175,116	555,916
特別利益		
固定資産売却益	1,267	5,392
特別利益合計	1,267	5,392
特別損失		
固定資産売却損	11	-
固定資産除却損	318	169
特別損失合計	329	169
税金等調整前四半期純利益	176,054	561,138
法人税、住民税及び事業税	78,803	187,801
法人税等調整額	10,417	30,315
法人税等合計	89,220	218,116
少数株主損益調整前四半期純利益	86,833	343,021
少数株主利益又は少数株主損失()	25	53
四半期純利益	86,859	342,968

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	86,833	343,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	158,060	28,075
為替換算調整勘定	22,070	233,704
その他の包括利益合計	135,990	261,780
四半期包括利益	49,156	604,802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,131	604,748
少数株主に係る四半期包括利益	25	53

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	176,054	561,138
減価償却費	158,160	187,363
のれん償却額	15,901	11,737
貸倒引当金の増減額(は減少)	3,439	2,483
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	12,149	2,100
受取利息及び受取配当金	31,491	31,787
支払利息	73,859	67,049
売上債権の増減額(は増加)	66,464	176,528
たな卸資産の増減額(は増加)	2,015,553	2,392,434
仕入債務の増減額(は減少)	36,300	472,178
その他	7,525	227,547
小計	1,584,841	725,260
利息及び配当金の受取額	31,679	31,746
利息の支払額	73,007	67,702
法人税等の支払額	54,749	155,778
法人税等の還付額	6,373	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,674,545	916,995
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	6,701	7,347
有形固定資産の取得による支出	291,861	300,389
有形固定資産の売却による収入	4,398	135,583
無形固定資産の取得による支出	17,356	9,219
無形固定資産の売却による収入	690	-
貸付けによる支出	3,000	-
関係会社株式の取得による支出	-	107,722
差入保証金の差入による支出	1,135,295	2,801,262
差入保証金の回収による収入	1,358,236	2,525,289
その他	53,039	30,726
投資活動によるキャッシュ・フロー	143,929	595,794
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	1,170,000	2,420,000
長期借入れによる収入	1,150,000	150,000
長期借入金の返済による支出	520,878	570,772
自己株式の取得による支出	51	-
配当金の支払額	89,755	90,443
その他	2,909	7,758
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,706,404	1,901,025
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,811	110,549
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	103,259	498,784
現金及び現金同等物の期首残高	2,107,744	2,543,912
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,004,485	3,042,697

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

当第2四半期連結会計期間(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成25年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)	
1 流動資産の貸倒引当金	17,130千円	1 流動資産の貸倒引当金	14,659千円
2 投資その他の資産の貸倒引当金	31,412千円	2 投資その他の資産の貸倒引当金	31,412千円

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	
販売費及び一般管理費の主なもの		販売費及び一般管理費の主なもの	
給料	589,971千円	給料	629,781千円
賞与引当金繰入額	48,925千円	賞与引当金繰入額	66,021千円
減価償却費	86,285千円	減価償却費	96,171千円
広告宣伝費	233,578千円	広告宣伝費	270,016千円
支払手数料	1,174,186千円	支払手数料	1,847,361千円
役員退職慰労引当金繰入額	14,149千円	役員退職慰労引当金繰入額	13,149千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金 2,604,485千円	現金及び預金 3,642,697千円
預入期間が3か月を超える定期預金 600,000千円	預入期間が3か月を超える定期預金 600,000千円
現金及び現金同等物 2,004,485千円	現金及び現金同等物 3,042,697千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	89,732	9.00	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年11月8日 取締役会	普通株式	89,731	9.00	平成24年9月30日	平成24年12月14日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	90,511	9.00	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年11月7日 取締役会	普通株式	90,511	9.00	平成25年9月30日	平成25年12月13日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

当社グループは、宝飾品の製造、卸、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略していません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

当社グループは、宝飾品の製造、卸、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略していません。

(金融商品関係)

長期借入金(1年内返済予定を含む)の四半期連結貸借対照表計上額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありますが、当四半期連結貸借対照表計上額と時価との差額及び前連結会計年度に係る連結貸借対照表計上額と時価との差額に重要性がないため、注記を省略しております。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

デリバティブ取引の四半期連結会計期間末の契約額等は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	8円71銭	34円10銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	86,859	342,968
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	86,859	342,968
普通株式の期中平均株式数(千株)	9,970	10,056

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

第45期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)中間配当について、平成25年11月7日開催の取締役会において、平成25年9月30日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額 90,511千円
1株当たりの金額 9円00銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日 平成25年12月13日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月8日

株式会社 桑山
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 岸 洋 平

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 鈴木 聡

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 宮 下 毅

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社桑山の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社桑山及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。